

八王子明星父母会会報

Hachioji Meisei Fubokai Kaiho

平成28年度版



「先生、保護者、子どもが共に学び育つ「共育」」

八王子明星父母会15代会長 清水 利泰

平成二十八年度の八王子明星父母会が、さる七月二日土曜日、八王子エルシイにて、学苑の諸先生方、保護者の皆様、委員の皆様のご協力により無事終了いたしました事をここにご報告申し上げます。

学苑と家庭をつなぐ架け橋として、昭和三十三年に八王子明星父母会は発会いたしました。八王子地域から明星に通う小学生から高校生までを持つ保護者の会であり、保護者相互の親睦をはかると共に、先生方との交流と意見交換を大切にしてきた唯一独自の会です。各学校の校長をはじめとする先生方をお招きし、学校での子どもたちの様子、進学問題等々を伺う場としての「分科会」、またその後の「懇親会」では先生方と石森八王子市長をはじめとするご来賓の方々を囲み、和やかな雰囲気の中、ご歓談いただく場も設けてあります。このように真面目に取り組んできた五十八年を引き継ぎ、本年度より私が会長という重責をたまわりました。

現在、明星学苑はソフト面、ハード面ともに大きく変わろうとしています。昨年より学苑にお越しいただいた細水先生の著書を読ませていただきましたが、子どもに教える教師の人間性を問い合わせ、子ども達ひとりひとりをしっかりと伸ばし、力を付けてあげたいという気持ちが伝わってくる内容でした。教師の優しさが優しいクラスをつくり、優しい子を育てて下さるのだと思います。先生、保護者、子どもが共に学び育つ「共育」。八王子明星父母会がそのお手伝いを出来ればと願っております。末筆ではございますが、今年もご出席いただきました明星OBの石森八王子市長をはじめ吉本市議、歴代会長などご来賓の方々との交流、意見交換、アドバイスいただきました事を心より感謝申し上げます。

「生徒達の多様な進路実現に向けた教育改革」

中学校高等学校長 嶋山 武

平成28年度も「八王子明星父母の会」に多くの保護者にご参加頂きありがとうございました。私は、当日公務のため懇親会からの参加となり、後日貴重なご意見を受け賜りました。今後の学校運営に少しでも生かせればと思ってあります。

「TV電話」「大画面薄型TV」「タブレット型PC」「指紋認証」等は、1985年の「Back to the Future 2」の映画で30年後の今日の近未来を予想した場面である。今この8割近くが現実となっています。

今日、世界は1つの国・地域の枠を超えてグローバル化が大きく進み、更に、近未来はIT情報通信技術発達、人工頭脳(AI)やロボットの開発・活用により、20年後には現存する職業の半数以上が無くなるだろうと云われています。時代や社会の変化に、学校も変わらなければと思ってあります。現在、本校の生徒も多様な進路希望があり、今後、より多様なニーズに応えなければなりません。その為、国公立大や難関私大を希望する生徒、明星大を第一希望の生徒、或いは将来の職業に資格を求める生徒、芸術・運動等一芸を求める生徒等、多くのニーズに応えられる学校を目指し、激変する社会の中で、自分自ら切り拓いていく「知力・体力・精神力」を持った、強く逞しい人間の育成を目指し改革を進めてまいります。今後とも明星中学校・高等学校の教育に対するご理解とご協力宜しくお願い申し上げます。

「感じる体、心の体力」づくり

小学校長 味形 修

分科会や懇親会で保護者の皆さんからお話を伺い、お子様一人ひとりへの愛情と子育てへのおもいの強さ、さらに小学校に対する熱いおもいを改めて感じています。これらのおもいに学校は果たして応えられているのだろうか、と日々の活動を振り返らざるをえません。

学校は児童一人ひとりの健全な心身の成長を願い、そのための努力を決して怠ってはいけません。このために教育活動の一層の充実が喫緊の課題です。「心やさしく、たくましい、賢い明星っ子」をスローガンとして取り組んでいます。この背景に私は、「感じる体」「心の体力」づくりを考えています。伝統ある八王子明星父母会のみなさんのご意見やお考えは、明星学苑の保護者全体のものと捉え、真摯に受け止め、今進めている幼小中高一貫校の取り組みとともに小学校の教育を充実していく決意を固くしました。懇親会の席上において、小学校の入学者数の減少をくい止めるために父母会のご協力をあ願いいたしました。伝統ある父母会の席上において似つかわしくない内容を披露したことをお詫び申し上げます。

八王子明星父母会の益々のご発展をお祈り申し上げますとともに、明星学苑の教育へのお力添えをお願いいたします。



● 中学・高校 分科会 ●

♣ ご参加いただいた先生方 ♣
中村(賀)教頭先生・上杉教頭先生
中村(公)先生・上野先生



質 部活動で疲れきっての帰宅で勉強面が心配です。家庭ではあまり学校のことを話してくれません。中3なのに受験勉強もなく「なかだるみ」を感じています。引退試合が終わっても勉強に向いてくれるか不安です。

答 学年担当を一度でもしたことのある生徒さんには、よく声をかけています。家庭ではあまり話しをしたがらなくても学校では話してくれていますので大丈夫です。体力が成長とともにについてくれば勉強も頑張れますから安心して下さい。「なかだるみ」は中高一貫の特徴ですが、好きな教科が伸びる子や小さな達成感が伸びるキッカケになりスイッチが入る子もいます。是非小テストを活用してください。

質 学校のiPadヘアプリを入れている様子が見受けられるが、学校側からの注意喚起はありますか？

答 監視システムを入れているので誰が何を入れているのかは学校側は把握しています。余りにも問題のありそうな場合は生徒さんを呼び出して教員の目の前で消去させています。基本的には使わせて学ぶを優先させています。

質 中学入学時には中学三年の修学旅行がカナダホームステイと聞いていたが、現在中学二年からはセブ島語学研修となつたのは何故ですか？また、渡航期間も四週間というのも決定なのでしょうか？

答 なぜ四週間かと言いますと、語学の獲得には二週間でやっと耳が慣れて聞き取れるようになり、そこから意味の理解、発語、会話になるというデータがあるからなのです。ご家庭からの意見もふまえて今検討中です。なぜセブ島で語学研修なのかと言いますと、先ほどの事をふまえるとカナダの10日間では足りないのがおわかりいただけるかと思います。更に、平成32年から完全実施となる【大学入学希望者学力テスト（仮称）】が導入されます。それにともない今までの推薦入試、AO入試、一般入試が見直しされ、無くなるかもしれません。そこで導入されるテストが特に英語入試の四技能を問う内容となりマークシート式だけでなく、記述や会話を含むものになりそうなのです。そのため四技能の獲得が急務となり長期間の語学研修となりました。アジア圏でのフィリピンの英語力はNo.1という事実と他の国々の子どもたちがこぞって英語を学びにきている実績もふまえての決定です。

質 勉強合宿が河口湖で春休み行われていますが、対象者は何年生ですか？

答 高校一年、二年です。有料ですが、充実したものです。

質 体育祭を中高合同で行うことによって、出場できる競技が少なくなってしまい、一日中いても二種目では応援の保護者としては物足りなさを感じます。

答 中高バラバラにする事は、日程的に難しい事と、競技数を増やすもの厳しいです。今現在別々は考えていません。

質 留学生の活用をもっとしてもいいのではないかでどうか？英語力をアップしたいという学校側の方針に合致しているのではないかと思うのですが。

答 期末テスト前やいろいろな行事があると、カリキュラムを決められた所まで進めていないといけないことがあります。なかなか留学生のことまで時間がかけないのが事実です。

教員から保護者へ

平成35年より文部科学省の【高等学校基礎学力テスト（仮称）】をCBT方式で実施されます。プレ期間として平成31年から平成34年試行期間があります。大学入学や就職にはプレ期間中の学年は考慮されないものではありますが、行われる予定です。高等学校の卒業資格となるものらしいです。iPad等のIT活用でのテストになるためどんどん使わせて下さい。詳しくは文部科学省のホームページを参照して下さい。



小学校 分科会

♣ ご参加いただいた先生方 ♣

味形校長先生・中江教頭先生・渡辺教務主任
加藤先生(中高数学担当)・真島先生(中高数学担当)



- ・少子化の問題もあり八王子からの児童が増えてほしい。お声掛けをしていただきたい。(味形校長)
- ・小学校6年生の算数(数学)を月に1回行っている。自分自身も八王子なので色々なご意見を伺いたい。(加藤先生)

質 小4ですが、夏休みの宿題がなくなったと聞きましたか？

答 学習帳がなくなったのであって宿題そのものがないわけではない。自主性に任せるわけだが形を変えて行わせたいと思っています。

質 給食についてはどうなのでしょうか？

答 1年以上前から計画しており、週2回を考えています。申し込みも6割以上あり需要があることは承知しています。業者の確認等引き続き検討中です。お弁当であるということで、この学校を選んでくださる方々もあり、また、食の安全性の観点も含めて選択制で行いたいと思います。ニーズがあれば週5日まで考えています。申し込みについては、1か月単位で考えています。事務処理等を考えると週単位は難しいと思います。また、あまり長いスパンにすると途中でやめたくてもやめられなくなる事もあると思います。計画を中止にはしません。

質 イングリッシュキャンプについての説明会がよく把握できなかったのですが？

答 キャンプ自体の説明会を行い、都合等により参加できなかった方には個別に対応しました。キャンプは明星小学校の英語のカリキュラムに合わせたプログラムを組んでいくつもりです。様子を記録したものを保護者にどう見せるかは検討中です。勉強だけではなくと、考えていますが初めてなので来年以降の課題も出てくると思います。「友達が行くから自分も行きたい」、「親が行かせたいから」という理由での参加は遠慮していただいている。今回定員30名のところ50名を超える応募者があり抽選となりました。

質 中学校からいらしている加藤先生は、6年生にどのような授業をなさっていらっしゃいますか？

答 よく言われている「中1ギャップ」に困らないよう工夫をしています。中学校の内容を少しやることもありますが、基本、小6の内容を少し早くやるとか、時間制限を設けて行うとかしています。小学校は対話中心の授業ですが、中学校はどうしてもスピード重視になってきます。

質 英検について6年生は全員参加とのことですか？

答 強制ではありませんが積極的に受けていただきたいです。公立では行っていません。これも私学の良さの一つではないかと思います。経験として受けておいたほうがよいのではないかでしょうか？大学入試もこれが必要条件となってきます。

質 授業参観を1週間のうち自由にできると参観したいものを見られると思います。公立では行っているところがあるようです。

質 「先取り授業」についてはどのような形で行っているのでしょうか？どのように教えているのか、どのような考え方で行っているのかを理解したうえでないと家庭での子供の接し方が変わってしまうのではないかでしょうか？考え方をわかっていないと子供に教えられません。

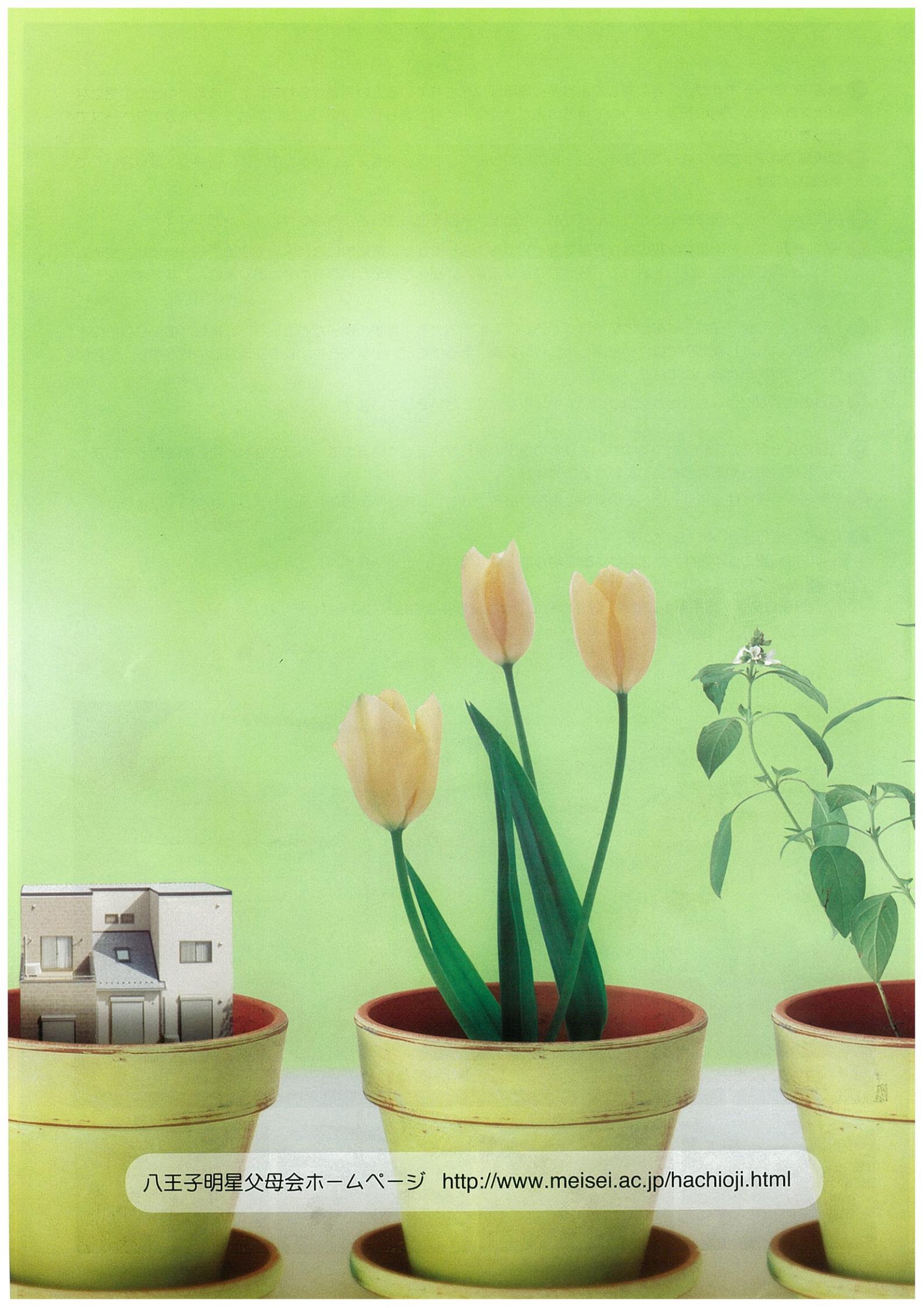
答 先取りというものは行っていません。ただ、やり方が違ってきます。算数から数学になることによって中学では変わってくることを教えています。中学校の内容を6年生にやらせているわけではありません。ただ、小学校の場合は例えば掛ける数と掛けられる数の順番が違うと間違いになります。答えがあっていても方法が違う。中学では色々なアプローチがあってその中で効率が良いものを選択していく形になります。(加藤先生)

質 運動会での諸問題についてはどうでしたか？

答 朝、声掛けはしていましたが、中高の芝生に荷物等を置くことに関しては結果的に例年通りでした。また、京王ストアの駐車場に関しても、タイムスになったとはいえば明星関係の車で満車になってしまいます。運動会開始5分前まで閉鎖しておりました。現在は「京王ストアお客様専用駐車場」と但し書きがしてあります。

- ⑥ 観客席のシートですが、人数に対してより多く場所取りをされている方が見受けられました。また、中学での話になりますがキャンプ用の椅子を使うので後ろの人見えづらくなったりも。区切りについては1クラス分のスペースであったのでしょうか？
- ⑦ 学校側ではアナウンスはしています。シートの区切りも1クラス分で考えています。あとは、皆様の”譲り合い”でお願いします。
- ⑧ 内部進学、外部進学の説明の仕方が一緒だったので、外部を進めているような気がしましたが…
- ⑨ 進学については、明星中学校の良さを常に言っているつもりですが、最終的にはご家庭で決めてもらいます。説明についても同じ時間内で話をさせてもらう形になります。外部へどうぞというものではありません。まずは内部を進めているつもりです。
- ⑩ 外部へという親、子が多くなっている気がする。同じ敷地内でも中学校の様子がわからない。情報があまりないので外へ出でていってしまうのでは？幼稚園と小学校は交流はあるけれど、小学校と中学校の交流がない気がする。部活関係で交流があるといいのでは？
- ⑪ 毎日の生活がどうなのかとか交流について中学校とは話し合いをしています。
- ⑫ 宿題の提出方法が変わったのですが、ドリルの提出の曜日が決まっているので、毎日ではなくまとめてやってしまう。親としては毎日やるほうが良い気がするのですが？
- ⑬ 計画表をうまく使ってほしい。その計画に余裕があるのかもしれません。担任からのコメントがないでしょうか？
- ⑭ 意 6年生は進行表をみてやっている。
3年生は宿題の進め方がわからない。配布物があったほうがいいと思います。
4年生もよくわからなかつた。
70点以下のテスト結果だった場合、先生からのフォローが少し物足りない気がしました。





八王子明星父母会ホームページ <http://www.meisei.ac.jp/hachioji.html>